

## 第 580 回 例 会

26年2月28日

## 本日のプログラム

- ・ソング 「手に手つないで」
- ・卓話 クラブフォーラム
  - 国際奉仕委員会 小山田 光正 委員長
  - 会報広報委員会 佐田 幸夫 委員長
  - 職業奉仕委員会 中根 三恵子 委員長
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」

## 次回(3月7日)のプログラム

- ・ソング 「奉仕の理想」
- ・卓話 橋本 勉 会員
  - 「自己紹介」
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」
- ・第9回理事会 13:40～ 4階「橋の間」

## 3月の例会予定

- ◎7日 卓話 橋本会員
- ◎14日(金) 休会
- ◎21日 休会(祝日)
- ◎28日 卓話 龍岡会員

## 先週(2月21日)の例会報告

## ■会長の時間

『諸君、小さな完成品になつてはいけませんよ。高等学校の教育は大きな未完成品を作るための教育なんです。』(橋本 文夫)

パリのナイトクラブ「リド」は、豪華な演出と規模で欧州一の呼び声が高い。その支配人ルイ・ゲラン氏が語ったという言葉、永六輔さんが自著に書き留めている。

〈われわれの仕事は簡単です。何か不可能なことを捜して、それをやるのです〉(『役者 その世界』岩波現代文庫)

舞踊であれ、寸劇であれ、不可能なことを捜し、それに挑戦しているとき、店をしての仕事はいまだ「未完成」である。やがて、稽古と工夫によって客の鑑賞に堪える芸が可能になる。では、「完成」したかといえば、そのときにはもう別な不可能なことに挑戦していて、店はいつまでたっても「未完成」のままである。さあ完成した、これでいい、もう満足だ……そう思った瞬間に成長は止まる。支配人の言葉を意識すれば、そういうことになろう。

掲出の橋本文夫氏は、旧制広島高等学校のドイツ語教授。阿川弘之(1920～)ら学生たちに、「小さな完成品」となることを折に触れて戒めたという。

名人上手といわれる人ほど、芸芸の完成に満足せず、世間がびっくりするような冒険をやったのけることは、どの分野でもしばしば見かけるところである。

俳聖芭蕉の言葉に、〈名人はあやふき所に遊ぶ〉とある。名人とは、永遠に完成しないことを我が身に誓った冒険者の別名かも知れない。

【来客紹介】 0名

【出席報告】

26年2月21日(第579回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
35名	2名	26名	7名	78.79%

【幹事報告】

[メール送信]

1.例会変更のお知らせ(3/14 → 休会・4/18 → ガバナー補佐訪問／クラブ協議会) ⇒ 2/18配信

## ニコニコ箱(2月21日)

移動例会のためニコニコ箱はありません。

【SAA報告】	ニコニコ箱	本日計 0円	今年度合計 3516807円
---------	-------	--------	----------------

## 移動例会・地区大会(2月21日)

■2014年2月21日(金) 12:00～13:00

■リーガロイヤルホテル 2階「桜の間」

第2660地区 2013～2014年度地区大会が2月21日(金)・22日(土)の両日、大阪国際会議場で開催されました。  
21日(金)の例会は、第1日目の開催に合わせて地区大会会場と隣接するリーガロイヤルホテルにおいて移動例会を行いました。  
又、第2日目の本会議では、2012～2013年度(前年度)RI会員増強推進計画の「新会員勧誘活動」を受賞し、鈴木幹事がクラブを代表して表彰状を受け取られました。  
この部門の表彰は唯一我クラブだけだったそうで、栄えある賞を皆さんで喜びたいと思います。



**大阪ユニバーサルシティRC** URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mai: [ucrc@osaka-ucrc.org](mailto:ucrc@osaka-ucrc.org) 創立: 2001年3月27日  
事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459  
会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日12:30～13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか